

## 協議第 2 号

市コミュニティバス

「おでかけしよKar」本格運行について

# おでかけしよKar 概要

## ○運行の目的

日曜日、祝日における“市民の楽しみの創出”につながる運行とするため、市民が「お出かけ」をするための移動手段を提供するとともに、鉄道駅と観光文化施設を結び巡回する。（月～土曜日の生活支援、移動支援とはコンセプトを異にするもの）

## ○運行期間

平成29年7月2日～12月24日（34日間）

※日曜日・祝日のみの運行

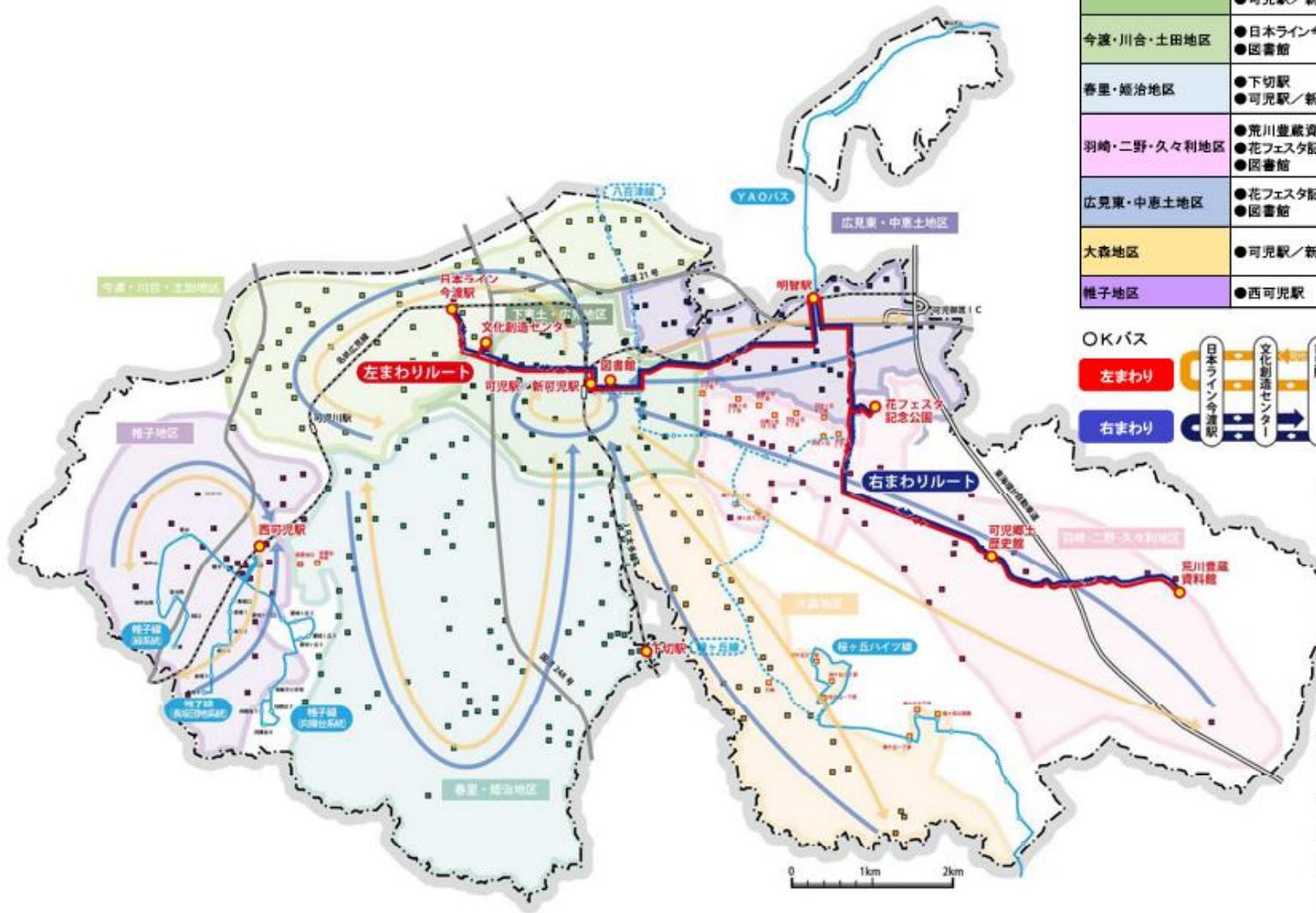
## ○運賃

1日共通乗車券 500円

## ○運行方法

電話での予約に応じて、運行するデマンド型乗合タクシー『Kタク』と決まった時間に決まったルートを運行する定時定路線型のバス『Kバス』を運行





OKタク

地区名	降車できるバス停
下恵土・広見地区	●文化創造センター ●図書館 ●可児駅/新可児駅
今渡・川合・土田地区	●日本ライン今渡駅 ●文化創造センター ●図書館 ●可児駅/新可児駅
春里・姫治地区	●下切駅 ●図書館 ●可児駅/新可児駅
羽崎・二野・久々利地区	●荒川豊蔵資料館 ●可児郷土歴史館 ●花フェスタ記念公園 ●可児駅/新可児駅 ●図書館
広見東・中恵土地区	●花フェスタ記念公園 ●明智駅 ●図書館 ●可児駅/新可児駅
大森地区	●可児駅/新可児駅 ●図書館
稚子地区	●西可児駅

OKバス



Kタク



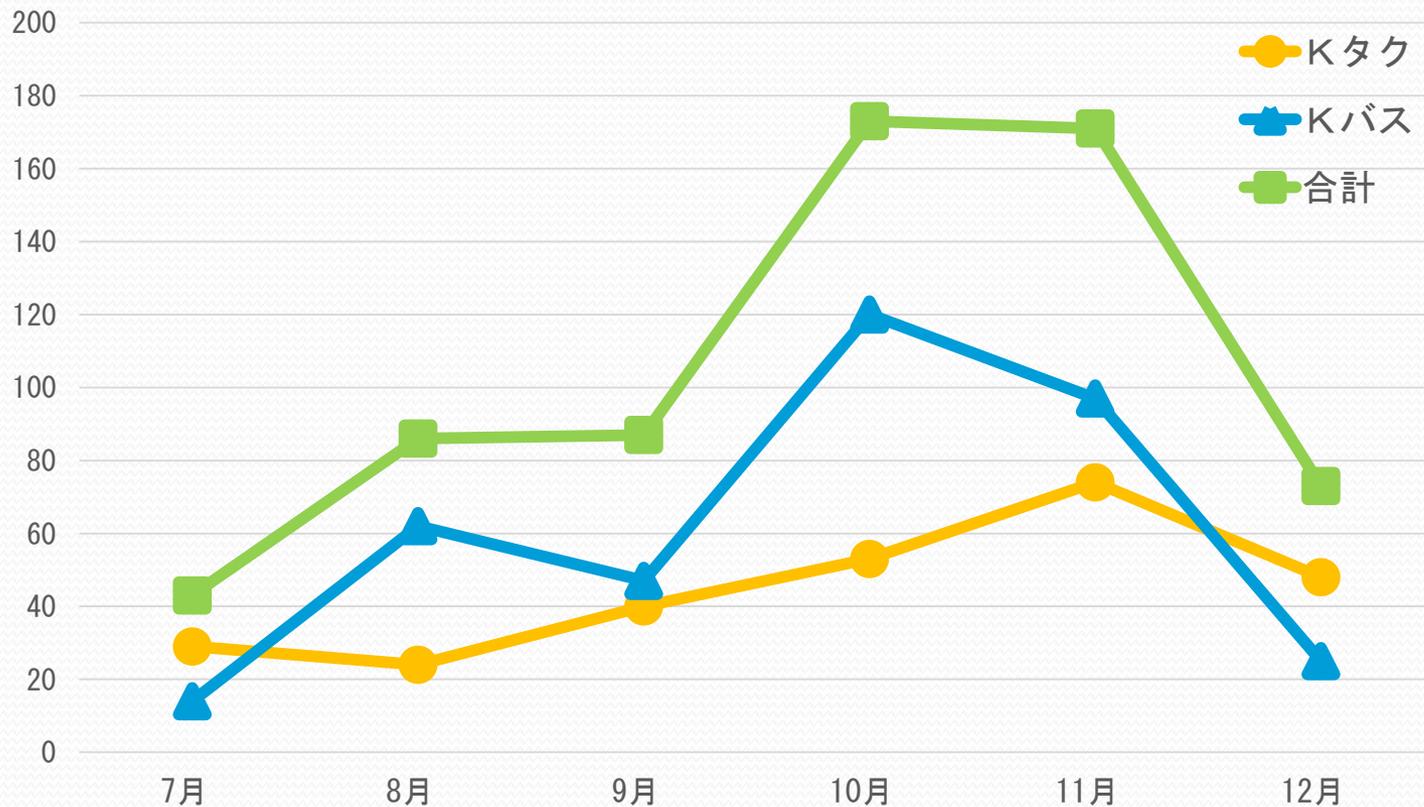
Kバス



# 実証運行の利用実績

運行月	利用者数			1日当り利用者数	
	Kタク (人)	Kバス (人)	合計 (人)	Kタク (人)	Kバス (人)
7月	29	14	43	4.8	2.3
8月	24	62	86	4.8	12.4
9月	40	47	87	6.7	7.8
10月	53	120	173	8.8	20.0
11月	74	97	171	12.3	16.2
12月	48	25	73	9.6	5.0
計	268	365	633	7.9	10.7

# 利用者数 月毎の推移

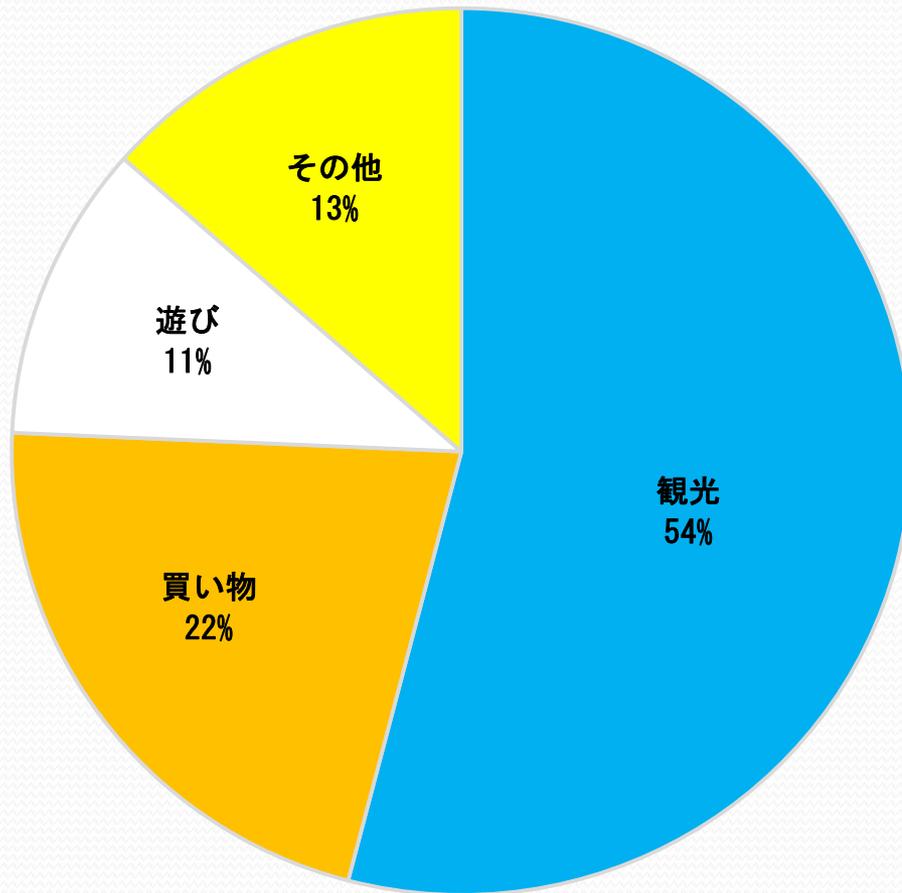


# 利用者アンケート調査について

アンケート 主な項目（回収数：36枚）

1. 「おでかけしよKar」の利用目的
2. 運賃の満足度
3. 「Kタク」の満足度
  - ①運行便数、②移動の所要時間、③運行ダイヤ、④利用のしやすさ、⑤ロゴのデザイン、⑥「Kタク」の全般的な満足度を5段階評価で調査
4. 「Kタク」をもう一度利用したいか
5. 「Kバス」の満足度
  - ①運行便数、②移動の所要時間、③運行ダイヤ、④乗車定員数、⑤ロゴのデザイン、⑥「Kバス」の全般的な満足度を5段階評価で調査
6. 「Kバス」をもう一度利用したいか
7. 自由意見（抜粋）

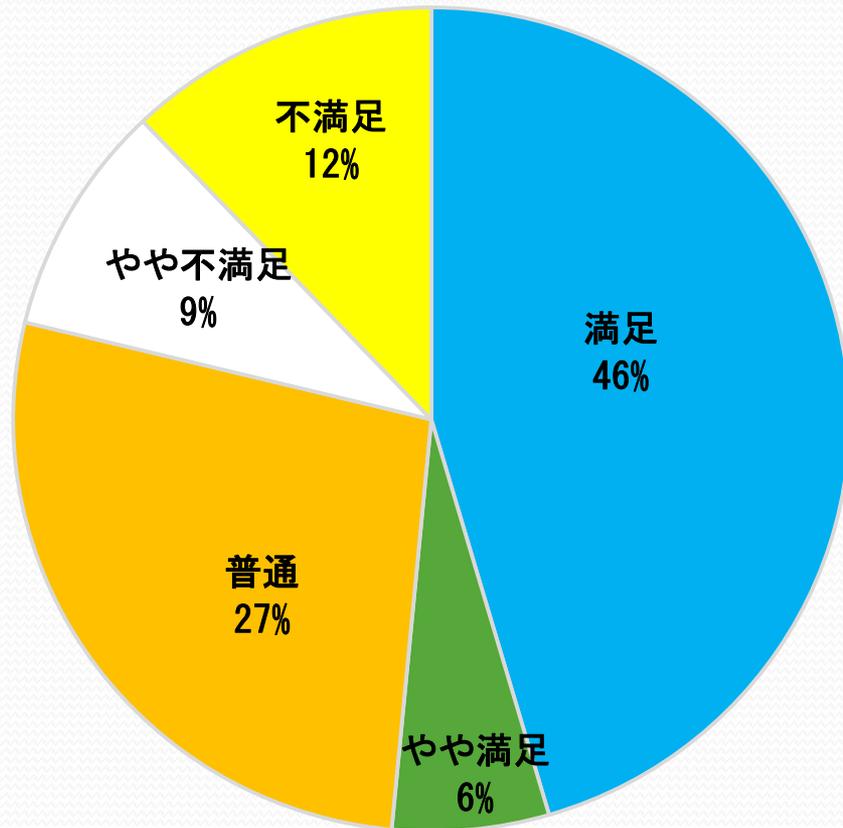
# 1. 「おでかけしよKar」の利用目的



	回答者数 (人)	割合 (%)
観光	20	54
買い物	8	22
遊び	4	11
その他	5	13
計	37	100

※複数回答可

## 2. 運賃の満足度



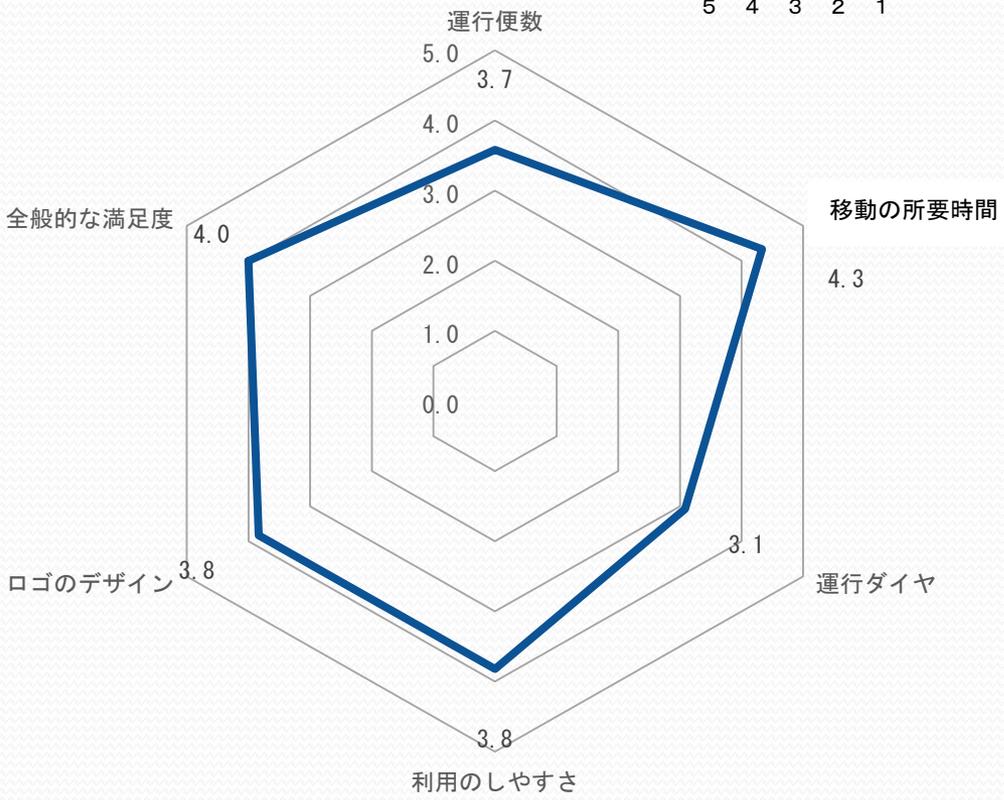
	回答者数 (人)	割合 (%)
満足	15	46
やや満足	2	6
普通	9	27
やや不満	3	9
不満	4	12
計	33	100

# 3. 「Kタク」の満足度

運行便数、移動の所要時間、運行ダイヤ、利用のしやすさ、ロゴのデザイン、「Kタク」の全般的な満足度を5段階評価で回答していただき、その平均値を算出

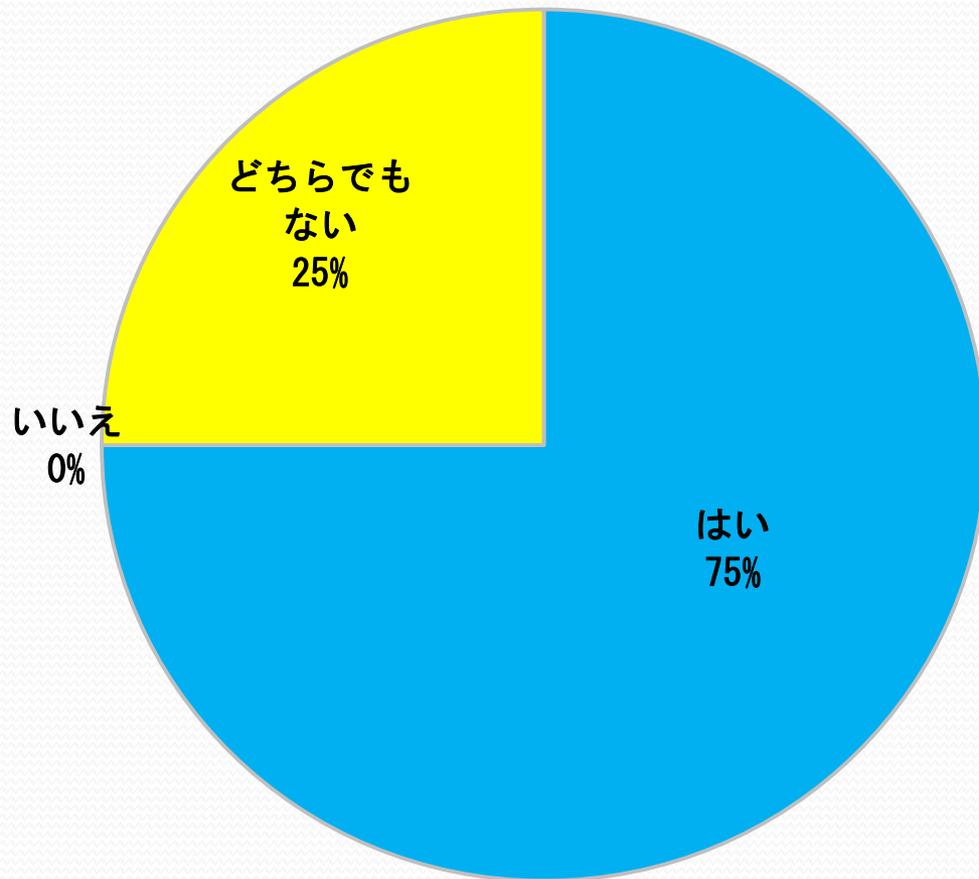


満足 ← 不満足  
5 4 3 2 1



	5	4	3	2	1	平均値
運行便数 (人)	4	3	2	2	1	3.7
移動の所要時間 (人)	7	2	3	0	0	4.3
運行ダイヤ (人)	1	2	7	1	1	3.1
利用のしやすさ (人)	3	3	5	0	0	3.8
ロゴのデザイン (人)	3	4	5	0	0	3.8
全般的な満足度 (人)	6	3	3	0	1	4.0

## 4. 「Kタク」をもう一度利用したいか

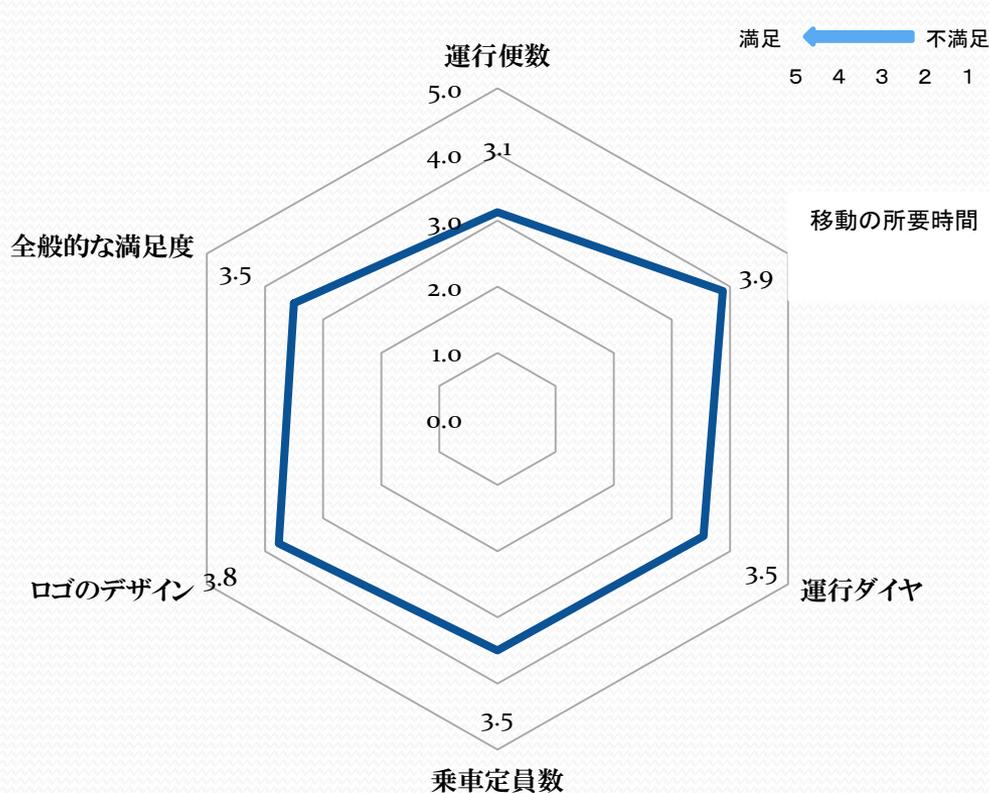


	回答者数 (人)	割合 (%)
はい	9	75
いいえ	0	0
どちらとも いえない	3	25
計	12	100

75%がもう一度利用したいと  
回答

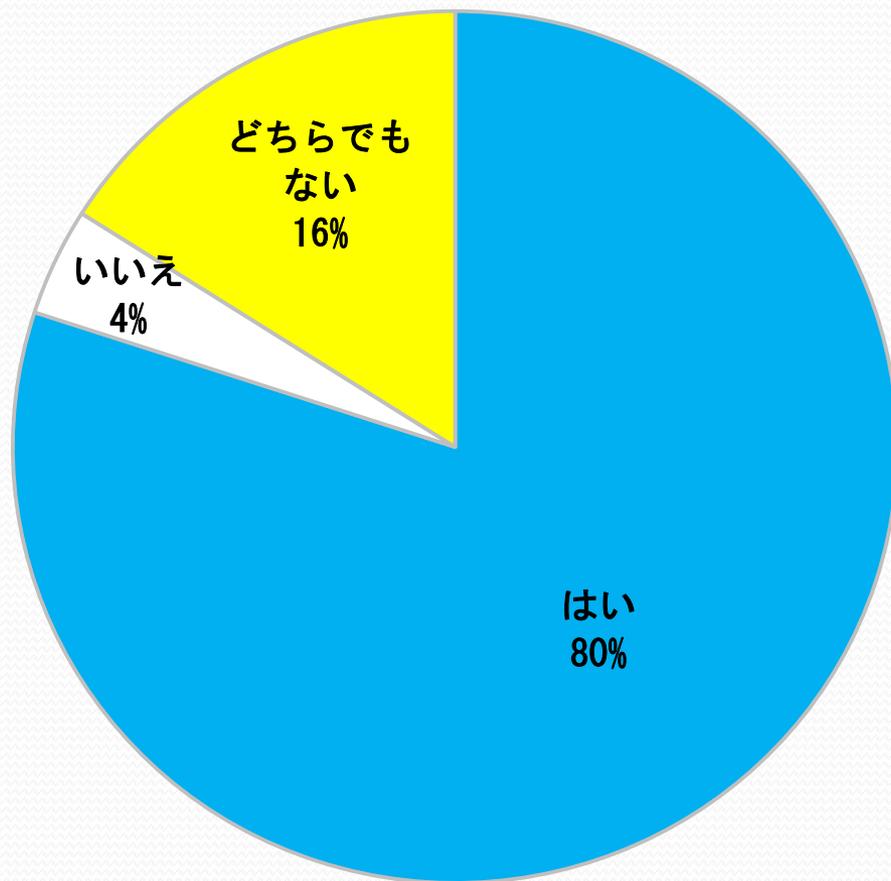
# 5. 「Kバス」の満足度

運行便数、移動の所要時間、運行ダイヤ、乗車定員数、ロゴのデザイン、「Kバス」の全般的な満足度を5段階評価で回答していただき、その平均値を算出



	5	4	3	2	1	平均値
運行便数 (人)	6	3	7	4	4	3.1
移動の所要時間 (人)	8	5	11	0	0	3.9
運行ダイヤ (人)	7	5	5	3	2	3.5
乗車定員数 (人)	8	2	10	2	2	3.5
ロゴのデザイン (人)	8	2	10	0	1	3.8
全般的な満足度 (人)	9	5	7	5	2	3.5

## 6. 「Kバス」をもう一度利用したいか



	回答者数 (人)	割合 (%)
はい	20	80
いいえ	1	4
どちらとも いえない	4	16
計	25	100

**80%がもう一度利用したいと回答**

# 7. 自由意見（抜粋）

## 運行概要に対する意見

- ・ 1日利用するのであれば500円は安いと思うが、1回限りの利用では高い。
- ・ Kバスの運行本数が少ない。
- ・ 下恵土・広見地区は電話で予約バスと同様に可児駅発⇄可児駅着とした方が良い。

## 肯定的な意見

- ・ Kタク、Kバスの本格運行していただかないと日曜日・祝日におでかけできなくなってしまう。
- ・ 日曜日・祝日については桜ヶ丘から広見の方へ行く手段がなかったため、今回の運行はととてもありがたい。外出するきっかけになった。
- ・ 可児タクシー(株)の運転手さんはどなたも丁寧で気持ち良く乗ることができた。

## 否定的な意見

- ・ PRが不足している。
- ・ バス停の表示が分かりづらい。

# 市民アンケート調査について

「おでかけしよKar」を利用していない人の利用する条件として、下記のような回答が多くあった。

- ・ バス停まで自転車や徒歩で安全に行くことができれば
- ・ 公共交通の情報・案内がわかりやすければ
- ・ 利用方法が分かれば



利用促進・広報をすることで、潜在的な利用者の増加が見込まれる。

# 実証運行 まとめ

---

- ・ 利用者数は増加傾向にあり、観光シーズンには多くの利用があった。
- ・ 利用者アンケートの満足度は高く、およそ8割の利用者がもう1度利用したいと回答している。
- ・ 日曜日・祝日のおでかけのきっかけとなっている利用者がいる。
- ・ 「おでかけしよK a r」の運賃体系や「Kタク」の運行概要の改善が必要である。
- ・ 周知不足であり、利用していない方に対して、利用促進や広報をすることで、潜在的な利用者の増加が見込まれる。

# 市としての評価・方向性

## 評価

利用者アンケート等の結果から制度については十分に評価いただいているが、周知の面では、まだまだ市民に行き渡っているとは言い難い。また、運行の概要についても一部見直しが必要である。



## 方向性

- ・平成30年4月より正式なコミュニティバスとして運行を開始したい。
- ・全国的にも月～土曜日は「日常生活を支える普段通い」と日曜日・祝日は「おでかけ」という2つのコンセプトでコミバスを運行しているのは珍しく、可児市独自の制度として育てていきたい。
- ・より一層のPR（企画、イベントタイアップ）により利用者を増加させたい。
- ・制度としては、運賃体系及び、Kタクの運行概要を改善したい。

# 本格運行に向けた改善①

## ●運賃設定の追加

- ・ 1日共通乗車券 500円（引き続き）

追加

- ・ 1乗車料金 300円（追加） ※Kタク「帷子地区」は200円

※YAOバス、東鉄路線バス（桜ヶ丘線、帷子線）から乗り継いだ利用者には、100円の運賃割引を実施する。（YAOバス、路線バス車内での乗継券発行）

※現状のコミュニティバスの割引制度を適用する（運賃割引対象者＝小人、障がい者、未就学児等）。また、運賃割引対象者がYAOバス、東鉄路線バス（桜ヶ丘線、帷子線）から乗り継いだ場合は運賃割引に加え、下表の乗継ぎ割引を行う。

対象	運賃割引	乗継ぎ割引
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 小人（小学生）</li><li>・ 身体障害者手帳所持者のうち第1種身体障害者及びその介護者（1名）</li><li>・ 身体障害者手帳所持者のうち第2種身体障害者</li><li>・ 療育手帳所持者のうち第1種知的障害者及びその介護者（1名）</li><li>・ 療育手帳所持者のうち第2種知的障害者</li><li>・ 精神障害者保健福祉手帳所持者及びその介護者（1名）</li></ul>	半額 (150円) ※帷子地区は 100円	50円
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 未就学児童（ただし小人以上の同伴者1人につき1名まで。2人目から小人運賃を収受。）</li><li>・ 1歳未満の乳児</li></ul>	無料	

# 本格運行に向けた改善②

## ●Kタクの運行概要の改善

- ・ 下恵土・広見地区  
Kタクでは起終点を「図書館⇔可児駅」としていたが、利用者に混乱を招き、また利便的ではないため、「電話で予約バス」と同様に起終点を「可児駅⇔可児駅」に改善する。
- ・ 大森地区  
降車できるバス停に「下切駅」を追加する。
- ・ 春里・姫治地区  
降車できるバス停に「西可児駅」を追加する。

# 「おでかけしよKar」 本格運行

---

- ・ 実証運行の運行概要を基本に、本格運行に向けた改善①②を行い平成30年4月1日より本格運行を開始
- ・ 「Kバス」の車両は、現行の車両を使用することとし、コミュニティバス再編時に専用車の導入を考える。

# 参考 実証運行で実施した利用促進・周知

- ・ ケーブルテレビでの周知
- ・ FMららでの周知
- ・ 広報かにもへの掲載
- ・ 「電話で予約バス」利用者へのチラシ配布
- ・ 「さつきバス」でのポスター掲示
- ・ 公共施設等へのポスター掲示
- ・ 荒川豊蔵資料館とのイベントタイアップによる周知
- ・ 連絡所を通じた自治会への周知
- ・ 各種団体への周知（高齢者、子育て世代等）

